



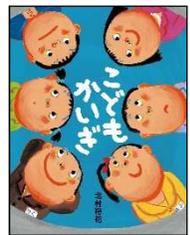
**11月**  
ゆめぎんこう  
コンドウ アキ/著  
白泉社  
2020年 ¥1300

みなさんは、夜どんな夢を見ますか？  
選べるとしたら、どんな夢が見たいですか？  
ゆめぎんこうはお客様の夢を買い、夢のアメに変えて、それを売るお店です。  
ある夜、店主ペンペンと、夢を食べるもぐもぐは、夢の買い取りを希望するお客様の家を訪ねます。  
お客様が眠ったら、いよいよ夢が始まります。  
どんな夢が出てくるのでしょうか？



**12月**  
はずかしがりやのめんだこちゃん  
シモーナ・チラオロ/作  
明治大学子どもどころクリニック/訳・監修  
永岡書店  
2024年 ¥1300

はずかしがりやのめんだこちゃんは、教室では目立たないけれど本当はダンスが大好き。  
ママに送りだされたパーティーに勇気をだして参加したら、気が合う友達ができ、時間がかかってもいいから、最初の一步をふみ出してまわりを見渡せば、きっと仲間になれるよ。  
周りの大人もあせらないでそっと見守ってほしいな。



**7月**  
こどもかいぎ  
北村 裕花/作・絵  
フレーベル館  
2019年 ¥1400

こども達だけでひっそり開かれる大事な会議。  
お題は「おこられたときは、どうしたらいいか？」。  
みんなスーツを着て、真剣な表情です。  
素直にあやまる、笑ってごまかすなどの意見が出るなか、話がどんどん違う方向へ…。  
すったもんだの展開の末に、みんなが出した答えとは！？  
これを参考に、おこられたらやってみる？



**2月**  
しごとのどうぐ  
三浦 太郎/[作] 偕成社  
2024年 ¥1700

かなづち、ドライバー、ピンセット…さまざまな道具とそれらを使う職業の人が次々と出てきます。  
注射器やスポイトを使うのはだれ？  
包丁やフライパンを使うのは？  
はぐるまやルーペは、どんな仕事で使う道具？  
それぞれだれの仕事道具なのかを考えてみましょう。  
みんなのおうちの人は、仕事でどんな道具を使うのかな？

# うちどく おすすめ絵本リスト

**2024.3~2025.2**

この一年で図書館司書が毎月紹介した絵本をリストにまとめました。

しょうがっこう  
小学校  
ていがくねんぱん  
低学年版

「うちどく(家読)」とは、家族で同じ本を読み、その本について話し合うことです。  
「うちどく」で家族のきずなを深めましょう！



●うちどくをはじめると、まずは絵本がおすすめ！●  
絵本は短い時間で読める上に、文章や絵、読む年齢によっても様々な感想を持てるので、幅広い年代が一緒に読む「うちどくの本」として最適です。



現在購入できる版の出版年を掲載しています。  
価格は2025年2月現在の本体価格です。  
掲載については出版社の許諾を得ています。  
無断で転載することを禁じます。

2025年3月発行  
大洲市立図書館





3月

タヌキとキツネ  
ちびっこの冒険  
アタモト／著  
フロンティアワークス  
2021年 ¥1300

別々の場所で生まれたタヌキとキツネ。キツネが探検に向かった先で、タヌキに出会います。夜になり、空にはたくさんの流れ星が。二匹は流れ星に何をお願いしたのでしょうか？タヌキとキツネのちびっこ時代のかわいいおはなし。同じシリーズの『タヌキとキツネ冬のおはなし』には、友達「オコジヨ」も登場して、ますます楽しい絵本です。



4月

おにぎりをつくる  
高山 なおみ／文  
長野 陽一／写真  
ブロンズ新社  
2020年 ¥1200

自分でおにぎりを作ってみよう。まずはお米を炊くところから。ごはんが炊けたら手に塩を付けてにぎるよ。こどもが自分ひとりでも作れるように、おにぎりを作る様子が順番に紹介された写真絵本です。毎日の食事で自分の体はつくられます。自分でおにぎりを作る体験をとおして、食べることや生きることを考えてみましょう。



5月

うかぶかな？  
しずむかな？  
川村 康文／文  
遠藤 宏／写真  
岩崎書店  
2023年 ¥1400

水の中にボールを入れたり、おもちゃを入れたり、野菜を入れたり…。どれがうかぶ？どれがしずむ？ページをめくりながら、家族でいっしょに考えてみましょう。まるで目の前で実験しているかのよう、楽しく学べる絵本です。キミは全然正解できるかな？お風呂に入った時、身近なもので試してみても面白いかもしれません。



6月

かぶしがいいしゃくも  
松屋 真由子／作・絵  
岩崎書店  
2020年 ¥1300

おにたちが働く「かぶしがいいしゃくも」で、落とし物の持ち主を探すくんとりこちゃん。天気を作るこの会社には、天気を決める“きかくいはつぶ”、雲を作る“せいさく1ぶ”、虹やオーロラなどを作る“しんぴげんしょうせいさくぶ”なんて部屋も。空の上でおにたちが働いていると思うと、雨の日も楽しくなりそう！



7月

きょうは選挙の日。  
塚本 やすし／作  
汐文社  
2022年 ¥1600

日曜日今日は、家族でお出かけ。お父さんお母さんも「ぼく」も、お気に入りの服でおしゃれをして、学校へ行きます。今日は選挙の日なのです。投票したあとは、レストランでおいしいものを食べて…。平凡だけれどかけがえのない、楽しい一日を過ごします。あなたのおうちでは選挙の日、どんなふうに過ごしますか？



9月

ミライチョコレート  
ザ・キャビンカンパニー／著  
白泉社  
2024年 ¥1500

舞台は1000年後の世界。博物館に遊びに来た少女マヤは、大昔に「チョコレート」というおいしいそうな食べ物があったことを知り、チョコレートを探す旅に出た。町から遠く、たくさんの木の美がなる場所で待っていた感動の出会いとは…！？マヤたちの服装や、未来の風景も必見。冒険を通じてチョコレートのことを学べる絵本。



8月

なんと！  
ようひんてん  
石川 基子／作  
講談社  
2019年 ¥1500

開店大売出しの用品店におじいちゃんに来てみると、並んでいるのはヘンテコな商品ばかり。何の役に立つのか疑っていると、試着室でのおためしを勧められて…。全部試着してみたい商品に、あなたもきっと夢中になるはず！前後の見返しには、本編で詳しく紹介されなかった商品のカタログが。家族でオリジナル商品を考えてみてもいいかも！？



10月

ほんのむこうへ  
なかい かおり／文・絵  
岩崎書店  
2024年 ¥1400

女の子が主人公のあるお話を、6人の子どもたちがそれぞれ読んでいます。同じ場面を見ているのに、気になるところはみんな違うみたい。みんながどこで話しているかを探したり、みんなとは違うところを気にしてみたり、自由に読んでみましょう。絵本の中には他の物語のキャラクターも描かれているので、探してみてください！